

大規模改修

建替え

① 費用等	改修	差	建替え
整備費用 ※環境配慮に要する費用を考慮しない	約7.7億円(試算) ※老朽化対応やエレベーター増設は含むが、一つの入口などレイアウト変更では増額の可能性あり	0.8億円 (試算)	約6.9億円(試算) ※解体:約1.6億円+建設:約5.3億円
維持管理費 ※性能向上による費用削減を考慮しない	約1400万円(試算) →30年間で約4.2億円(試算) ※約1300万円(R3決算)+約80万円(EV点検)	1.2億円 (30年間試算)	約1000万円(試算) →30年間で約3.0億円(試算) ※約1300万円(R3決算)-約300万円(光熱水費・清掃削減面積分)
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 今の広さを維持できる 整備も維持管理も費用が高い 今の施設が使い慣れている 		<ul style="list-style-type: none"> 整備も維持管理も、費用を抑えられる 機能を維持できるか不安 具体的な検討の中で、面積の調整は必要では

建設費用は
約53万円/㎡で算出

② 面積と機能の整理

		現状	市民意見等	差	建替え(試算)
児童館	遊戯室	110㎡	子どもの居場所は大切	△90 (旧学童分)	子ども・若者 (児童館等)
	工作室	40㎡			
	図書室	30㎡			
	旧学童	90㎡			
図書館	1F書架等	360㎡	図書館を残してほしい	±0	図書館
	2F閲覧室	40㎡	飲食しながら、 読書や勉強をしたい	△50	コミュニティ 新しい機能
市地 = 民区	第1会議室	100㎡	サークル活動を続けたい		<ul style="list-style-type: none"> だれでも集えるリーススペース 読書や勉強、仕事ができるスペース 飲食できるスペース サークル活動の貸室 相談が繋がる
	第2会議室	30㎡			
福祉 館	集会室	90㎡	なるべく多くの人が 利用できる施設にしたい	△30	など
	教養娯楽室	30㎡			
	お風呂	30㎡			
共事4 用務施設 等・の	事務室・倉庫	200㎡	重複する事務室・ 玄関・トイレ等を集約 各機能の連携強化 階段を削減	△380	事務室・ 共用部分等 ※児童館・図書館・ コミュニティ施設分
	玄関	60㎡			
	トイレ	90㎡			
	階段・廊下等	250㎡			
		1,550㎡			1,000㎡±α(試算)

具体的な面積は整備方針決定後、
所管と検討する中で変動

③-2 施設の配置とメリット・デメリット

現施設をベースにした**建替え試算イメージ** (1000±α㎡)

メリット

デメリット

平屋でみんなが交流しやすい

ロビーを中心につながるので
廊下分の面積を削減できる

バリアフリーの
施設にしやすい

環境配慮など新しい設
備の導入がしやすく、
防災にも資する

将来も間取りの
変更がしやすい

施設が小さい分、
整備・維持管理コスト
が大規模改修より安い

閉館期間が
多少長くなる

事務室がまとまるので
連携した運営をしやすい

将来も長くつかえる

屋外スペース

駐輪場・駐車場 ▼ 裏口

【子ども・若者】
児童館等
(180㎡)

トイレ・事務室
倉庫
(220㎡)

【図書館】
(360㎡)

【コミュニティ】
貸室など
(130㎡)

【コミュニティ】
【新しい機能】
みんなのインタース
リースペース
相談スペースなど
(110㎡)

みんなが顔を合わせる
ロビーを実現できる

リースペースでは
どんなことが…?

- みんなが顔を合わせる
- おしゃべりできる
- 用事が無くても立ち寄れる
- コーヒーやお昼が食べられる
- 勉強や仕事できる
- 地域の情報共有 etc..

みんなの入口 ▲

その他の意見 「コストは抑えられるが、機能を維持できるか不安」「リースペースとはどんなもの？」